

媒体名	日本流通産業新聞	掲載日	2015年1月1日
-----	----------	-----	-----------

タイトル	アンチエイジング 特集
------	-------------

ニュートリション・アクト「オレアビータ」

ミトコンドリアを増殖・活性化

健康食品素材

健康食品・化粧品のみならず、EM製造や、素材の輸入販売などを行うニュートリション・アクト（本社 東京都「石川雅」CEO、☎03-5475-1731）は、このほど、アンチエイジングとタイエツトを実現できる新規素材として、オリーブ葉由来の健康食品素材「オレアビータ」の独占販売を開始した。ミトコンドリアを増殖・活性化するというメカニズムを持ち、アンチエイジングからタイエツト、抗メタボ、美容、抗疲労まで、幅広い分野で有効性が期待できる。同社がこのほど実施した3カ月間のモニター試験では、体脂肪が平均1.2%減少。肌の状態の改善を体感する人も多かった。

エネルギー代謝を司る細胞小器官、ミトコンドリアは、いわば体内のエネルギー工場。加齢により減少することが知られている。ミトコンドリアを増殖・活性化できれば、エネルギー代謝が活発化するため、アンチエイジング・タイエツト・抗メタボなどにつながるも期待できる。

（低体重者1人を除く）中7人の体脂肪が減少。平均体脂肪重量は15.5%から、14.3%に下がった。肌の状態の改善は10人中7人（女性は6人中5人）が体感。「化粧のりが良くなった」「シワ・たるみが軽減された」といった声の他、敏感肌・ニキビ・吹き出物・乾燥肌の改善を訴える者もあった。

食のみを投与したマウスに比べ体重が20%減少することが確認された。同試験では、オレアビータ投与群において、脂肪総量が36%減少した。ミトコンドリアの増殖・活性化により、エネルギー代謝が改善された結果だと考えられるという。

仏日の共同研究では、細胞表面の受容体「TGR5」を刺激することにより、ミトコンドリアを増殖・活性化できることが明らかにになっていた。400種類以上の植物エキスのスクリーニングの結果、「オレアビータ」に含まれる成分「オレオノール酸」に、「TGR5」を強力に活性化させる働きがあることが確認されたという。

このほど同社が行った3カ月間のモニター試験（オレアビータ1日50mg摂取、開始前の生活習慣を継続）では、9人

脂肪が減少する一方、筋肉は増加しており「体力が向上した」「疲れにくくなった」といった声も寄せられた。「オレアビータ」をマウスに投与した試験では、ミトコンドリアの生成量が19%向上。ミトコンドリアの活性が22%高まった。

マウスに高脂肪食とともに「オレアビータ」を投与した試験では、高脂肪